

パブリックコメントでいただいた主な意見・質問への 回答や市の考え方の一部を紹介します

署名をどのように考えているのか

- 「花巻病院跡地に新花巻図書館をつくる署名実行委員会」からいただいた署名は、貴重なご意見として捉え、その中で請願事項として求められた希望の多くを基本計画に盛り込んでいます。その内容の一部を紹介します。
- 「駅前には電車が通過する度に騒音や振動が発生」…専門家の意見によると設計段階で対策が可能であり、基本計画では「静かに閲覧したい人のための閲覧スペース」など防音の部屋などを設置することとしています。
 - 「立体駐車場は高齢者や障がい者に使いづらく、維持費もかかる」…駐車場は平面で整備し、図書館利用者が無料で利用でき、特に図書館建物に隣接した38台程度の駐車場は、高齢者、障がい者、乳幼児連れが優先的に利用できるようにすることとしています。
 - 「新花巻図書館は、市民の交流の場となる多目的スペースを備えた図書館にしてください」…ご意見いただいた「多目的ギャラリーやカフェ」を新花巻図書館に設置することとしています。

総合花巻病院跡地の活用について

総合花巻病院跡地は、当時の(公財)総合花巻病院による東側の人工構造物を除く西側の建物などの解体が終了したのが令和5年3月頃で、費用面の問題などから、東側の人工構造物はいまだ解体が終わっていません。土地の評価額について調整を経て、東側の人工構造物を除いて市が総合花巻病院跡地の土地を購入したのは令和6年3月です。病院跡地に図書館を建設すれば、早く建設できたはずとの意見がありましたが、仮に市が数年前にその場所に図書館の建設を決めていた場合でも、図書館の設計などの作業は西側の建物が解体され、土地が市に譲渡された後となりましたので、現時点で図書館の設計や工事が大きく進んでいたことはないと考えています。

病院跡地は、堀部分や北側に急傾斜地崩壊危険区域や土砂災害警戒区域があり、利用できる面積などについて制約はあるものの、立地適正化計画における都市機能誘導区域に該当するため、有効に活用していきたいと考えています。

有する宮沢賢治に関する専門的な研究資料などについて、図書館で閲覧または貸出できるようなシステムの構築を検討します。また、宮沢賢治をはじめとした本市ゆかりの先人や本市ゆかりの作家なども含めて、図書館企画展示などのイベントを開催します。

このように新花巻図書館は、ソフト面でも宮沢賢治出身地ならではの図書館となることを目指します。



利用しやすい時間と 貸出サービスを提供

開館時間、貸出点数、貸出期間は、下記の案を基本とします。

貸出点数

本・ビデオ・DVD・CD・カセットなど
全部で15点以内

現花巻図書館…本5冊(市内4館で10冊)、ビデオ・DVD1点(市内4館で2点)、CD・カセット3点(市内4館で5点)

貸出期間

3週間(移動図書館は次の運行日まで)

現花巻図書館…本14日、ビデオ・DVD・CD・カセット7日

開館時間

9:30～19:00
(学習スペースなどは9:00～21:00)

現花巻図書館…9:00～18:00

休館日

週1回、年末年始、毎月1日、蔵書
整理点検期間(年1回)

現花巻図書館…祝日、年末年始、毎月1日、蔵書整理点検期間(年1回)

建設候補地について 対話型の市民会議を開催

令和6年11月～本年2月に、総合花巻病院跡地とJR花巻駅前の二つの建設候補地について、市民間で対話をして意見集約を図る市民会議を実施。10代～80代の75人の希望者による会議を4回開催しました。

市からは「会議で出された意見を可視化・整理することで、最終的には市が建設候補地の選定をする際の判断材料とすることを目的としている」と参加者へ説明。メインファシリテーター(話の促進役)に慶応義塾大学大学院の山口寛特任教授を迎え、中立的な立場から司会進行をしていただきました。

※市民会議の結果について詳しくは、広報はなまき3月15日号または市ホームページをご覧ください



基本計画策定のために 市民参画を実施

対話型市民会議の開催後、花巻市市民参画・協働推進委員会で承認を受けた三つの手法(パブリックコメント・市民説明会・花巻市立図書館協

②市民説明会

4地域で開催し、延べ118人に参加いただきました。

【開催地域ごとの参加人数】

花巻地域…4月19日、68人参加

大迫地域…4月15日、11人参加

石鳥谷地域…4月17日、12人参加

東和地域…4月16日、27人参加

※市民説明会の会議録は、発言した市民の名前を削除した上で、市ホームページで公開しているほか、閲覧用資料を本館新花巻図書館計画室、各総合支所地域づくり係、市内図書館、まなび学園、振興センター、ぶらっと花巻に配置しています



③花巻市立図書館協議会

5月13日に開催し、委員から▼建設場所の選定方法に関する質問▼子どもたちにとって読みたい本がたくさんある図書館が良いとの意見▼早く整備を始めるべきとの意見などがありました。

基本計画(案)が基本計画に

市民参画実施後、5月19日に開催

議会での審議で市民参画を実施しました。

①パブリックコメント

4月1日～30日の期間で実施し、86人から133件の意見をいただきました。

主な意見として▼建設候補地に総合花巻病院跡地を希望する意見▼建設候補地を駅前とする計画に賛同する意見▼駅前整備における多目的広場に関する意見などがありました。



意見の中には共通する(似たような)意見が多数あったことから、「これまでの経緯」「市民会議について」「署名について」「総合花巻病院跡地について」「宮沢賢治について」「総合花巻病院跡地の緑について」「駐車場について」などの共通事項を「主な質問への回答」としてまとめ、その上で、133件すべての個別の意見に対する市の考え方を示しました。

※パブリックコメントでいただいた意見や市の考え方などは市ホームページで公開しているほか、閲覧用資料を本館新花巻図書館計画室、各総合支所地域づくり係、市内図書館、まなび学園、振興センター、ぶらっと花巻に配置しています



された教育委員会議定例会において市民参画でいただいた意見のうち、可能な部分を反映した基本計画(案)を審議。原案どおり可決され、基本計画が策定されました。

令和12年度の 開館に向けて

市では今後、新花巻図書館の建設に向けて設計などの業務を進めていきます。整備を可能な限り早期に進めるため、これまで市で設計業務委託を実施する場合に行ってきた、基本設計と実施設計(※)の分離発注ではなく、一括発注により実施したいと考えています。

業者の選定については、最も高い技術力を持つ業者を選定できる手法である公募型プロポーザル方式による実施を予定し、現在、業者選定の作業を行っています。

設計ができ次第、新花巻図書館の建設工事を始めます。現時点の計画では、令和12年度に新花巻図書館が開館する予定です。

※基本設計は、新花巻図書館の全体像やコンセプトを定める設計です。それに対し実施設計は、全体像やコンセプトを具体的に形にするための詳細な設計です